

令和5年度 第4回 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会 会議録

会議概要	
日 時	令和6年3月19日(金曜日)午後6時30分から午後7時30分まで
場 所	旭川市春光台公民館 講座室
出席者	<p>委員(13名, 50音順)</p> <p>伊藤委員, 伊林委員, 上森(茂)委員, 上森(仲)委員, 大久保委員 小原委員, 菊地委員, 高橋委員, 玉井委員, 福屋委員, 水野委員 宮上委員, 横山委員</p> <p>(欠席者: 早坂委員, 山本委員)</p> <p>事務局 春光台公民館: 日比野館長, 藤村専門指導員, 高橋事務 旭川市地域活動推進課: 木下主査</p>
会議の公開 ・非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	次第
	資料1: 春光台・鷹の巣地域令和5年度活動報告
	資料2: 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム
	資料3:
	資料4:
	資料5:
	資料6:
	資料7:
	資料8:
	資料9:
	<p>その他配付資料</p> <p>※ 令和6年度旭川市交通安全関連行事スケジュール (各委員へ周知のため)</p>

議事の内容

1 令和5年度春光台・鷹の巣地域活動報告

【事務局】

○令和5年度の事業について、事務局より活動報告がなされた。

(1) 子ども支援事業

※交通安全週間に合わせた登校時の街頭指導を実施した。

※9月は7日間で延べ61名、11月は8日間で延べ70名の皆さんに協力をいただいた。

※街頭指導に関する啓蒙活動として、ポスターを作成して地域に掲示した。また、各町内会への啓蒙を図るためにチラシを作成して回覧した。

※成果として、大変有意義な活動であったとの意見が多かった。

※課題としては、実行委員だけの活動にとどめるのではなく、この活動を地域に広めていかなければならないとの意見が出されていた。

※収支決算については、30,000円の予算であったが、反射ベストや旗、看板等を購入した関係で94,076円の支出となった。

(2) 災害時避難要支援者の避難実施訓練事業

※旭川市防災課の協力を得て、10月14日(土)に春光台地区センターを会場に災害時要支援者の避難訓練を実施した。

※段ボールベッドの作成や非常食の配布などを行い、大変有意義な活動ではあったが、一般住民への周知までには至っておらず、要支援者の方が実際に自分で避難することも難しい状況であることから、別の形での実施を検討していかなければならないだろうとの反省がなされた。

※40,000円の予算に対して、保険料、消耗印刷費、通信運搬費、会場使用料として23,305円を支出した。

(3) 地域防災心得改訂事業

※改訂した地域防災心得を5,000部を作成し、町内へ配布した。

※内容については大幅な改定を行ったが、出来上がったものが見づらいとの意見もあったので、今後の課題として検討していかなければならない。

※250,000円の予算に対して、消耗印刷費、通信運搬費として、200,536円を支出した。

(4) 収支決算書について

※包括型の事業として320,000円の予算に対して、3つの事業で317,916円を支出し、残金2,084円を旭川市に返還した。

【委員】包括型の3事業とは別に実施された単独型の事業について委員より活動報告がなされた。

(1) 畑づくりプロジェクト推進事業

※大きな事業として収穫祭を9月17日(日)、釣り大会を9月24日(月)に実施したが、畑づくりプロジェクト推進事業については、5月～11月まで活動を行っている。

※小さな子どもから高齢者の方々にもサポートをいただきながら、畑づくりを通して世代間の交流を図り、子どもたちは作物を育てることの大切さを学ぶことができた。

※課題としては、より多くの方々に周知し、参加してもらえるような活動にしていきたいと考えている。

2 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムの改訂

【事務局：旭川市地域活動推進課】

○春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムの改訂について、事務局：旭川市地域活動推進課より説明がなされた。

※このプログラムは今年度の活動を振り返り、次年度の活動の指針となるものである。

※P2の3地域資源と特色のある取組の地域資源の項目における縄文遺跡の中に「春光台遺跡」を追加した。

※P2の4地域の現状と課題解決のための取組・市への要望等の部分において、来年度に実施するものについては、フォントを変えて太字で示してある。

※P2の4の福祉、子育て、健康づくり、地域の支え合いの強化における課題解決の取組・魅力づくりの部分における「子ども劇場の実施」を削除する。

- ※P 2の4の福祉，子育て，健康づくり，地域の支え合いの強化における課題解決の取組・魅力づくりの部分の「災害時避難要支援者の避難実施訓練(全域)」を過去の取組欄へ移動させる。
- ※P 2の4の福祉，子育て，健康づくり，地域の支え合いの強化における課題解決の取組・魅力づくりの部分の「多世代ふれあい交流会の実施」を削除する。
- ※P 2の4の福祉，子育て，健康づくり，地域の支え合いの強化における課題解決の取組・魅力づくりにおける「地域と学校が連携した通学合宿事業の開催」と「地域の児童・生徒に対する学習支援の場の設置・運営」を削除する。
- ※P 2の4の教育，文化，スポーツ振興における地域で認識している諸課題に「子どもの食育」，課題解決の取組・魅力づくりに「地域食堂(子ども食堂)での食体験」を追加する。
- ※P 2の4の教育，文化，スポーツ振興における地域で認識している諸課題の「子どもの生活習慣改善」は，通学合宿の終了に伴い削除する。
- ※P 4の4の教育，文化，スポーツ振興における地域で認識している諸課題の「学習支援活動の充実」は，学習支援の終了に伴い削除する。
- ※P 4の4の教育，文化，スポーツ振興における地域で認識している諸課題の「千代の山公園プールの魅力の向上(老朽化)」については，市への要望項目へ移動させる。
- ※P 6の4の地産地消，商店街の振興，魅力発信，賑わいづくりの項目に「春光台農産作物の魅力向上」，「農作業・自然体験」を追加する。
- ※P 6の4の地産地消，商店街の振興，魅力発信，賑わいづくりの項目の「千代の山公園，冬場の活用」，「冬期大チューブ滑り台の整備」については，市への要望事項へ移動させる。
- ※P 6の4の基本的な生活環境の確保，環境保全，事故・犯罪の防止，防災の項目における「避難行動要支援者の支援組織体制の整備」，「地域の安心・安全の確保」については，過去の取組欄へ移動させる。
- ※P 7の市への要望・地域からの課題の項目にコミュニティバス，乗合タクシーの運行，移動販売バスの運行の項目を追加した。
- ※P 6の4の郷土愛や誇りの醸成，コミュニティ活性化(世代間交流)における地域で認識している諸課題の項目に「世代間交流の機会」，「郷土愛育成」，「サロン事業(集う場)による世代間交流が必要」，課題解決の取組・魅力づくりの項目に「地域食堂(子ども食堂)での交流」，「未来を見据えた地域づくり」，「地域の歴史や自然環境の学習」を追加する。

【委員】

- ※P 2の4の教育，文化，スポーツ振興における「子どもの食育」に関する項目の課題解決の取組・魅力づくりに「畑づくりプロジェクト」を追加してはどうか。

【事務局】

- ※P 2の4の教育，文化，スポーツ振興における「子どもの食育」に関する項目の課題解決の取組・魅力づくりに「畑づくりプロジェクト」を追加する。

3 令和6年度春光台・鷹の巣地域活動

【会長】

- 令和6年度春光台・鷹の巣地域活動として下記の4事業を実施する予定であるが，担当者より概要について説明いただきたい旨の提案がなされた。

(1) 子ども支援事業

- ※年4回の交通安全週間に合わせて実施できるようにしていきたい。
- ※事業の趣旨に賛同していただける地域の方々にも参加してもらえるようにしていきたい。

(2) 地域食堂事業

- ※参加者を子どもだけに限定するのではなく，すべての地域住民を対象に実施したい。
- ※春光台公民館を会場に実施する。
- ※食事だけでなく，遊びを通じた交流などについても考えている。
- ※高校生や大学生などのボランティア学生と地域の有志の方々にも参加していただけるようにしていきたい。
- ※年4回の実施を予定している。(5月・8月・10月・1月の日曜日)

(3) 未来プロジェクト事業

- ※春光台の未来を築く子どもたちと地域の大人が協力をして，将来にわたって住み心地の良い地域社会を築くために，学校運営協議会，地域住民組織，事業所及び関係諸団体が連携・協力をして，2030年までのプロジェクトとして実施している。

※6月の初めに高台小学校，春光台中学校の児童生徒，PTAの協力をいただきながら地域住民と協力してゴミ拾いを実施し，その中で春光台の未来について発表する場を設けている。

※10月に春光台の未来を考えるイベント実施を予定している。

(4) 畑づくりプロジェクト事業

※5月の土づくりから収穫までの作業を行っているが，課題として水やりや草取りに手が回らないことが多く，地域の方々に広く呼びかけて活動メンバーを増やしていきたい。

※収穫した野菜を地域食堂の方で活用していきたい。